
PRESS RELEASE

2017年7月27日

三重大学医学部附属病院 中央検査部

東海地域で初めて、がん患者およびがん未発症の方を対象とした 遺伝性腫瘍の網羅的遺伝子検査（MiLaI）を開始します

三重大学医学部附属病院（以下、三重大学病院、という）は、2017年8月より「網羅的がん遺伝子検査：Mie University Hospital Laboratory Cancer Test Initiative（MiLaI、ミライ）」を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

網羅的がん遺伝子検査は、自由診療の枠組みで、大学やがん拠点病院などを中心に普及しつつある最先端の検査です。厚生労働省の「がんゲノム医療推進コンソーシアム懇談会」の報告書では、2017年度中に複数箇所の「がんゲノム医療中核拠点病院」を指定し、同年中に「先進医療」制度を適用し有効性などを確かめ、2018年度中にがんゲノム医療中核拠点病院に保険診療を導入、2019年度以降は実施医療機関を拡大するなど、具体的な方針が示されました。

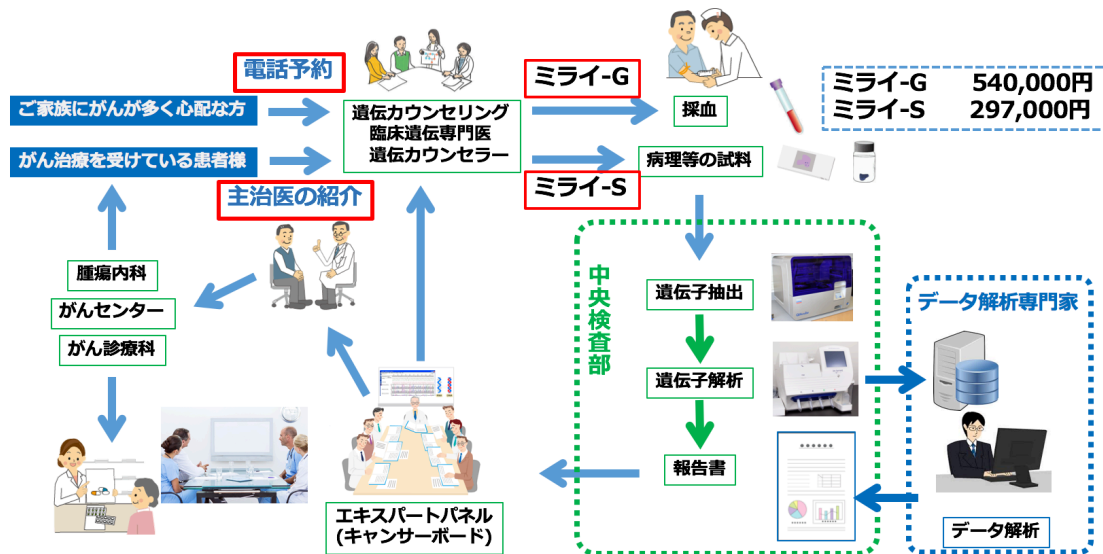
三重大学病院は、三重県唯一の特定機能病院として先進医療、高度医療を行う、地域医療の拠点病院です。2005年にオーダーメイド医療部を発足し、遺伝情報を活用して病気や薬剤感受性を診断して、一人ひとりに最適の医療を提供してまいりました。

この度、中央検査部、病理部、オーダーメイド医療部、遺伝子診療科、がんセンター、腫瘍内科など各科が協力し、遺伝性腫瘍にかかっている、もしくは、かかる可能性がある方やがん治療に難渋されている方を対象に、がん関連遺伝子変異を網羅的に解析する網羅的がん遺伝子検査 ミライを開始致します。

この検査は、遺伝性腫瘍が疑われるがん患者、遺伝性腫瘍患者が血縁者としてもたれる方、遺伝性患者家系を疑われる方を対象として、がん関連遺伝子、がん抑制遺伝子を網羅的に解析することで病気の原因を明らかにするミライ-Gと、がん治療における最適の薬剤選択を目的とするミライ-Sの2種類の検査を提供します。

PRESS RELEASE

ミライ検査の特徴



ミライ検査の流れ

ミライで実施する網羅的がん遺伝子検査は、2種類です。

(1) 遺伝性腫瘍の網羅的がん遺伝子検査 (ミライ-G)

対象：遺伝性腫瘍が疑われる方、遺伝性腫瘍を心配される方

遺伝子数：409 遺伝子 (遺伝性腫瘍における胚細胞遺伝子変異を検出)

検査費用：540,000 円 (税別)

(2) 腫瘍の網羅的がん遺伝子検査 (ミライ-S)

対象：がん治療中の方やがんと診断され、これから治療される方で、
病理検体が準備できる方

遺伝子数：50 遺伝子 (一般的な腫瘍における体細胞遺伝子変異の検出)

検査費用：297,000 円 (税別)

本検査を受けるにあたり、まず、患者様あるいはご親族のどなたかの遺伝に関するいろいろな悩みや疑問について、遺伝学や遺伝医療に詳しい専門医（臨床遺伝専門医）や認定遺伝カウンセラーを中心とする遺伝カウンセリングを実施します。同意をいただきましたら採血をし、三重大学病院中央検査部で遺伝子解析を実施します。解析結果は遺伝子解析会社に送付し、情報解析専門家が解析します。その結果はエキスパートパネルと呼ばれる専門家集団で検討し、遺伝カウンセリングにて結果をご報告します。診療が必要な場合、診療科をご紹介する流れで進められます。

PRESS RELEASE

近年、欧米では同様の検査が急速な広がりを見せており、国内では研究室で実施しているところがありますが、検査の品質確保の課題を解決し病院検査室内で実施する施設はまだ多くありません。今回、臨床検査の国際認証 ISO15189 を取得している三重大学病院中央検査部で、ゲノム医療を提供します。今後、遺伝子解析委託先のアメリエフ株式会社が提供するゲノム医療プラットフォーム「クリニカルレポートシステム」を利用することで、網羅的がん遺伝子解析アルゴリズムによる遺伝子検査の精度向上を図ります。

また、本検査を通して蓄積された臨床情報や遺伝子情報は、患者さんの同意のもと、学内および国内の公的データベースに保存・統合され、将来のがん医療開発に向けた研究に活用されます。

初年度には、数百検体の検査を実施し、同時に検査精度を向上させることで、数年以内の保険収載を目指します。

三重大学病院では、最先端のゲノム医学を病院内検査室に取り込み、診療科と一丸となって、がん患者のみなさんに最先端・最善の医療を提供いたします。

本件に関するお問い合わせ窓口

三重大学医学部附属病院 中央検査部 中谷 中（なかにに かなめ）

059-232-1111（代表電話番号）

アメリエフ株式会社 <http://amelieff.jp/>

アメリエフは、基礎研究・医療分野において、生命情報統合解析プラットフォームを提供するデータコンサルティングのリーディングカンパニーです。一人ひとりの遺伝的特性に合わせたゲノム医療の普及を目指し、病院内で実施する網羅的遺伝子検査に情報解析技術を提供する唯一の企業として、事業を展開しています。

アメリエフのクリニカルレポートシステムは、網羅的遺伝子検査を目指した研究開発を目的とし、2014年より4箇所の医療研究機関に導入されています。